



NEWS RELEASE

2025 年 1 月 8 日
アイダエンジニアリング株式会社
代表取締役社長 鈴木 利彦

「金属セパレーター成形専用機 BEX シリーズ」が 日刊工業新聞社「2024 年十大新製品賞」を受賞しました

このたび、当社が開発した「金属セパレーター成形専用機 BEX シリーズ」が、第 67 回日刊工業新聞社「2024 年十大新製品賞(本賞)」を受賞しましたのでお知らせします。

【製品概要】

「BEX シリーズ」は、燃料電池やエレクトロライザー（水電解装置）等に搭載される、バイポーラプレート用金属セパレーター成形の専用機です。

精密成形機 UL シリーズの革新的な特長である「9 点支持構造」「高剛性リングフレーム」「スライドギブクリアランス“0”」といった基本構造を踏襲し、剛性値は約 2 倍に高めました。さらに、多工程生産が可能なワイドエリアでありながら中央集中荷重に特化した 1 ポイント構造のため、流路成形の主工程であるプレス中心でも撓まずに安定した加工品質を維持できます。

詳しくはこちら：[BEX シリーズ販売開始について（ニュースリリース）](#)



金属セパレーター成形専用機 BEX シリーズ

【受賞理由】

受賞にあたっては、下記の点が評価されました。（審査員講評より）

- ・ 相対寸法公差数 μm の高精度流路成形、極薄板（板厚 0.1mm 以下）の反り抑制、バリ高さを抑えたトリム加工、安定した高精度加工に注力した開発を実現した。
- ・ プレス機/スライドの荷重点を中央に配置した 1 ポイント構造や、クリアランス・ゼロのスライドガイド方式に独創性がある。
- ・ 水素燃料電池は、自動車 FCV、都市ガスから電気とお湯をつくるエネファーム、水電解装置であるエレクトロライザーとして活用が拡大しつつある。本製品は、高精度かつ高速量産技術により高い生産性を獲得し、燃料電池の普及に大きく貢献することが期待できる。
- ・ 業界トップメーカーとしてのプレス加工技術を活用したものであり、高い完成度を有していると判断できる。

※本賞は日刊工業新聞社が優秀新製品の開発奨励とわが国産業界の技術水準の向上に資することを目的として 1958 年に創設した制度です。毎年、その年に製品化され、発売された新製品の中から十点を厳選し表彰されているもので、この種の賞としては現在最も権威ある賞として位置づけられております。

詳しくはこちら：[顕彰事業 十大新製品賞 | 日刊工業新聞社](#)

当社は引き続き、地球環境に貢献する技術開発およびさらなるカスタマーサービスの向上に努めてまいります。

<この件に関するお問い合わせ先>

アイダエンジニアリング株式会社 営業本部 販促管理部

（担当：榎田・小谷野）TEL 042-772-5271 / E-mail ae-sales@aida.co.jp

以上